

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和元年度佐渡市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	令和2年2月12日(水) 13:30開会 15時20分閉会
場 所	佐渡市役所 会議室棟 第2会議室
議 題	<p>(1) 令和元年度佐渡市地域包括支援センターの設置状況等について</p> <p>(2) 令和元年度地域包括支援センターの事業報告、事業所別重点目標の取組状況及び収支決算見込について</p> <p>(3) 地域包括支援センター事業評価について</p> <p>(4) 地域包括支援センターの運営について</p> <p>①佐渡市地域包括支援センターの運営方針(案)について</p> <p>②令和2年度地域包括支援センターの事業計画(事業所別重点目標)及び予算案について</p> <p>(5) 介護予防支援業務の委託について</p> <p>(6) 特定の介護予防サービス事業者への偏りの評価について</p> <p>(7) その他</p>
会議の公開・非公開	公開
出席者	<p>参加者</p> <p>介護保険サービス事業者、職能団体等関係者、介護保険の被保険者、介護保険以外の地域における相談事業等を担う関係者</p> <p>計4人</p> <p>(公務員)</p> <p>佐渡地域振興局健康福祉環境部地域保健課 課 長 渡辺 奈緒子</p> <p>佐渡市市民生活課健康推進室 室 長 知本 政則</p> <p>佐渡市市民生活課健康推進室保健係 係 長 渡辺 桂子</p> <p>事務局</p> <p>佐渡市高齢福祉課 課 長 岩崎 洋昭</p> <p>佐渡市高齢福祉課地域包括ケア推進室 室 長 安達 尚美</p> <p>佐渡中央地域包括支援センター 管理者 影山 奈保恵</p> <p>佐渡市高齢福祉課地域包括ケア推進室 係 長 関口 小百合</p> <p>説明員 4人</p>
会議資料	<p>資料No.1 令和元年度 佐渡市地域包括支援センターの設置状況</p> <p>資料No.2 令和元年度 地域包括支援センター事業報告</p> <p>資料No.3 地域包括支援センター事業評価</p> <p>資料No.4 佐渡市地域包括支援センターの運営方針(案)</p> <p>資料No.5 令和2年度 地域包括支援センターの事業計画</p> <p>資料No.6 介護予防支援業務の委託について(案)</p> <p>資料No.7 特定の介護予防サービス事業者への偏りの評価について</p>
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
事務局	<p>○令和元年度佐渡市地域包括支援センターの設置状況（資料No.1）について事務局から説明</p> <p><b>【質疑応答】</b> なし</p> <p>（令和元年度佐渡市地域包括支援センターの設置状況（資料No.1）について承認）</p>
事務局	<p>○令和元年度佐渡市地域包括支援センターの事業報告、事業所別重点目標の取組状況及び収支決算見込（資料No.2）について事務局から説明</p> <p><b>【質疑応答】</b></p>
A委員	<p>成年後見制度の認定の会議が、最近サドテレビで放送されていたような気がするが、成年後見人の数が足りないと聞いている。実際に参加し成年後見人が増えてきているのかどうか、実態が分かれば教えてほしい。</p>
事務局	<p>成年後見人は、専門職の後見人と市民後見人がいる。専門職の数は分からないが、市民後見人は、今年度新たに後見人養成講座を実施しており、15、6人位受講され増える状況にあるが、専門職の後見人は不足していると聞いている。</p>
A委員	<p>15、6人の市民後見人が増えると、ある程度、現実的に賄えるものか？まるで足りないのか？</p>
事務局	<p>市民後見人は、現在4、50人はいると思うが、実際に活動されてる人は11人位。</p>
A委員	<p>そういうものですか。資格は持ったけれども動いてない。</p>
事務局	<p>利用者に必要な支援内容が、あまりにも複雑なケースは市民後見人では荷が重く、そういう方は専門職の弁護士・司法書士・社会福祉士にお願いする。比較的落ち着いた方は市民後見人にお願いする関係で、非常に支援が複雑なケースが増えてきており、実際には受けていただける後見人が不足しているのが実状。</p> <p>（令和元年度佐渡市地域包括支援センターの事業報告、事業所別重点目標の取組状況及び収支決算見込（資料No.2）について 承認）</p>

事務局	<p>○地域包括支援センター事業評価（資料No.3）について事務局から説明</p> <p><b>【質疑応答】</b> なし</p> <p>（地域包括支援センター事業評価（資料No.3）について 承認）</p>
事務局	<p>○地域包括支援センターの運営方針（案）（資料No.4）について事務局から説明</p>
A委員	<p><b>【質疑応答】</b>      ブランチを今後は検討するという話だが、もう1年の継続を暫定的に決めたということか。今後は人口が減る地域もあり、ブランチの必要性、ずっと必要かは難しいところだが、もう1年は現状維持で継続し、その後は今後の様子次第ということか。</p>
事務局	<p>地域包括支援センター設置について、佐渡市第7期介護保険事業計画の中で記載があり、3カ年ずつの計画になっている。第7期計画は平成30年から32年の3年間の計画でブランチを設置することになっており、来年もう1年様子を見て、皆さんにもご意見をお聞きしながら、第8期計画に反映させたい。</p>
A委員	<p>3年単位ということですね。</p> <p>（地域包括支援センターの運営方針（案）（資料No.4）について 承認）</p>
事務局	<p>○令和2年度地域包括支援センターの事業計画（事業所別重点目標）及び予算（案）（資料No.5）について事務局から説明</p>
B委員	<p><b>【質疑応答】</b>      中央包括の予算書で、今年度の決算見込み額が約37,000,000円の歳出合計、新年度の歳出予算額が44,000,000円、具体的にどこが増えるのか。</p>
事務局	<p>社協からの出向職員の人件費が大きく占めている。</p>
B委員	<p>人数的には変わらないのか。</p>
事務局	<p>今年と来年は変わらない。</p> <p>（令和2年度地域包括支援センターの事業計画（事業所別重点目標）</p>

事務局	<p>及び予算（案）（資料No.5）について 承認）</p> <p>○介護予防支援業務の委託（資料No.6）について事務局から説明</p> <p><b>【質疑応答】</b> なし</p> <p>（介護予防支援業務の委託（資料No.6）について 承認）</p>
事務局	<p>○特定介護予防サービス事業者への偏りの評価（資料No.7）について事務局から説明</p> <p><b>【質疑応答】</b> なし</p> <p>（特定介護予防サービス事業者への偏りの評価（資料No.7）について 承認）</p>
A委員	<p><b>【その他】</b> ここ数年、西包括の相談業務が非常に多い。問題ケースや高齢者率の増加など何か事情があるのか。特に二宮地区と書いてあったが、地域の特殊性でもあれば教えていただきたい。</p>
事務局	<p>アンケートは、認知症相談が大変になってからくるケースが多いことから、平成29・30年度に総合相談を地区割り調査した。皆、認知症に関して、重い状態になってから認識しており、認知症の本当の初期は認識していない。初期の場合、専門医へ行くのを本人が嫌がり、結局認知症が重くなってから相談に来るケースが増えたこともある。</p> <p>また、最近では、相川地区の特に高千など上の地域の高齢化率が高く、相談というと相川に走ることが、今年は断然多い。</p> <p>私たちが掲げてる8050問題で、障がい者・仕事をしてない息子と母親のケースが案外知られていないが多く、問題ケースとなっている。</p> <p>互いが認知症で両方に後見人を付けないといけないケースも結構出てきており、その方達に振り回され、総合相談が多くなっている。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>